

# 財政のあらまし

令和8年6月

神戸市

本書は、予算・決算など市の財政事情を市民のみなさんにお伝えする資料です。

毎年6月と12月の年2回作成しています。

今回の令和8年6月号では、令和8年度当初予算の概要と、令和7年度下半期（令和7年10月1日から令和8年3月31日まで）の財政運営の状況についてご説明いたします。

# 目次

## I. 令和8年度当初予算のあらまし

1	令和8年度予算について.....	1
2	予算の概要.....	2

## II. 令和7年度下半期の財政運営のあらまし

1	予算の執行状況.....	3
2	市民負担の状況.....	3
3	市有財産の状況.....	4
4	企業会計の業務状況.....	5
5	一時借入金の状況.....	6
6	市債の状況.....	6

※各計数は、項目ごとに表示単位を四捨五入しているものがあるため、  
合計と積上げが一致しない場合があります。

※各計数は、速報値のため、決算とは異なる場合があります。

# 1. 令和8年度当初予算のあらまし

## 1 令和8年度予算について

今、神戸のまちは、大きな変化の時を迎えています。都心三宮、ウォーターフロントでは新たな賑わいと美しい風景が生まれ、郊外では拠点駅を核として、まちが新たな表情を見せ始めています。

昨年には、神戸空港で国際チャーター便の運用が開始されました。2030年の国際定期便の就航も見据え、空港国際化を原動力に、グローバル社会に開かれた新たな国際都市として、神戸を確かな成長へと導き、圏域経済を牽引する役割を果たしていきます。

全国的に少子・高齢化に伴う人口の自然減が加速する中、本市においても人口減少の傾向が顕著になっています。そのため、人口増加時代とは異なる新たな価値観や、斬新な発想、本市が保有するデータやエビデンスに基づいた政策立案（EBPM）により、オールドタウン化や都市のスポンジ化に対応するなど、人口減少時代にふさわしいまちづくりを進めていくことが重要です。地域協働と市民参画により、市民の知恵や想いを結集し、進取の気風を重んじる行政運営を進めることで、強靱で力強く、人間らしい温もりに満ちたまち、海と山に囲まれた豊かな自然と暮らしが調和する美しいまちを築いていきます。

令和8年度は、「神戸市基本計画」「神戸2030ビジョン」の初年度にあたります。ビジョンに掲げる施策を積極的に展開することにより、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進めます。また、都心・ウォーターフロント、既成市街地・ニュータウン、森林・里山の3つの再生を新たな発想のもとで取り組み、神戸を新たな国際都市へと進化させていきます。さらに、果敢な成長戦略による投資の好循環の創出により、将来世代が過度な負担を背負い込むことがないように、未来を見据えた循環型社会を創造し、持続可能な大都市経営を行うことで、誇れる神戸を次代へと引き継いでいきます。

以上の考えのもと、「5つの柱」に沿って、常に時代をリードする施策を積極的に展開します。



ひさもと きぞう

神戸市長 久元喜造

### 5つの柱

- 1 強靱で力強いまちづくり
- 2 人間らしいあたたかいまちづくり
- 3 グローバル社会に羽ばたくまちづくり
- 4 海と山を感じる美しいまちづくり
- 5 対話と参加が進むまちづくり

## ■ 令和8年度当初予算額

	令和8年度	令和7年度	対前年度比
一般会計	9,777億8,100万円	1兆 59億1,300万円	△ 281億3,200万円
特別会計	7,529億 100万円	7,119億 500万円	+ 409億9,600万円
企業会計	2,839億6,400万円	3,152億4,700万円	△ 312億8,300万円
合計	2兆 146億4,600万円	2兆 330億6,400万円	△ 184億1,800万円

(注)詳細については、神戸市のホームページ「令和8年度当初予算の概要」をご覧ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/documents/48584/2026yosannogaiyou.pdf>

## (1) 一般会計

令和8年度が初年度となる「神戸2030ビジョン」に掲げる施策を積極的に展開することで、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進めるとともに、果敢な成長戦略による投資の好循環を創出し、将来世代が過度な負担を背負い込むことがない「持続可能な大都市経営」を実現するための予算を編成した。

## (2) 特別会計

中央卸売市場本場再整備事業の進捗により市場事業費が、超高齢社会の進展に伴い介護保険事業費及び後期高齢者医療事業費がそれぞれ増加した。

## (3) 企業会計

神戸国際コンテナターミナルの事業進捗等により港湾事業会計が、北神急行市営化に伴う設備更新の完了等により高速鉄道事業会計がそれぞれ減少した。

## 用語の解説

- ◆一般会計 福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計（財布）です。主に市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- ◆特別会計 特定の事業を特定の歳入によって実施するための会計の総称です。一般会計と区分して整理することで、個々の事業の収支や運営実績が明確になります。国民健康保険事業費や市営住宅事業費など、本市では11会計あります。
- ◆企業会計 地方公共団体が直接、社会公共の利益を目的として経営する地方公営企業の会計の総称です。主に利用者のみなさんが支払う料金収入で事業を行います。交通事業や上下水道事業など、本市では7会計あります。

## II. 令和7年度下半期の財政運営のあらまし

### 1 予算の執行状況

#### ■ 令和7年度現計予算額

	当初予算額	補正予算額 (上半期)	補正予算額 (下半期)	現計予算額
一般会計	1兆 59億1,300万円	51億6,200万円	681億9,600万円	1兆792億7,100万円
特別会計	7,119億 500万円	-	220億1,700万円	7,339億2,100万円
企業会計	3,152億4,700万円	-	91億5,600万円	3,244億 400万円
合計	2兆 330億6,400万円	51億6,200万円	993億6,900万円	2兆 1,375億9,600万円

#### ■ 一般会計・特別会計の執行状況（令和8年3月31日現在）

##### （一般会計）

	現計予算額	執行（収入）額	執行（収入）率
歳出	1兆792億7,100万円	7,294億9,200万円	67.6%
歳入	1兆792億7,100万円	8,869億6,100万円	82.2%

##### （特別会計）

	現計予算額	執行（収入）額	執行（収入）率
歳出	7,339億2,100万円	6,500億9,300万円	88.6%
歳入	7,339億2,100万円	5,074億4,400万円	69.1%

### 2 市民負担の状況

一般会計の令和8年度現計予算額における市民のみなさんの直接負担となる市税の予算額について、1世帯・1人あたりの額は、次のとおりとなっています。

	歳入総額	うち市税 (歳入総額に対する割合(%))	1世帯あたり 負担額	1人あたり 負担額
現計予算額	1兆 792億円	3,314億円 (34.1%)	438,995円	223,643円

(注)令和8年3月1日時点の世帯数754,888世帯、人口1,481,793人で算出しています。

### 3 市有財産の状況

財産とは、公有財産、物品、債券および基金です。

このうち、公有財産とは、市が所有している財産で、土地、建物、地上権、地役権、有価証券、出資による権利などの財産をいいます。

令和8年3月31日現在

種類	数量			備考		
	単位	行政財産	普通財産		計	
公有財産	土地	m <sup>2</sup>	44,620,595	28,527,684	73,148,279	
	建物	延m <sup>2</sup>	6,711,661	426,623	7,138,284	
	立木	m <sup>3</sup>	-	143,732	143,732	
	船舶	隻	1	-	1	消防艇
	浮棧橋	基	1	-	1	浮棧橋
	航空機	機	2	-	2	ヘリコプター
	地上権	m <sup>2</sup>	1,763	1,420	3,183	
	地役権	m <sup>2</sup>	12,683	-	12,683	
	温泉権	件	9	1	10	銀泉、天神泉、フルーツフ ラワーパーク温泉等
	無体財産権	件	-	54	54	BE-KOBE、えがおの窓口、 EAT LOCAL KOBE商標権等
	有価証券	千円			27,221,063	関西国際空港土地保有株式会 社株券等
	出資による権利	千円			257,036,481	日本高速道路保有・債務返済 機構出資金等
物品	点			7,346		
金銭信託財産受益権	件			1		
債権	千円			103,692,822		
基金	千円			614,370,286		

※繰替運用の残高

(単位：百万円)

基金名	運用残高	内容
神戸市市民福祉振興等基金	830	有料老人ホーム「サン舞子マンション」建設資金等
合計	830	

#### 用語の解説

- ◆行政財産 庁舎、事務所、学校、公園など、公用または公共用に利用される財産をいいます。
- ◆普通財産 行政財産以外のすべての公有財産をいいます。

令和8年3月31日現在

会計別	業務の予定量
下水道事業会計	(1) 下水及びし尿処理 : 下水処理量 480,989m <sup>3</sup> /日 し尿処理量 84m <sup>3</sup> /日 (2) 汚水中継及び雨水排除 : 汚水中継量 68,770m <sup>3</sup> /日 雨水排除量 9,788,018m <sup>3</sup> /年
港湾事業会計	(1) 港湾管理 : 岸壁 5,450万 t 物揚場 20万 t 埠頭用地 専用1億9,300万 m <sup>2</sup> 、一般4,550万 m <sup>2</sup> 港湾幹線道路 700万台 入港料対象船舶 1億1,000万 t (2) 港湾施設運営 : 上屋専用 3,500万 m <sup>2</sup> 、一般 3,200万 m <sup>2</sup> 荷役機械 300回/30分 船舶給水 16.3万 m <sup>3</sup>
産業団地整備事業会計	(1) 事業面積 : 約100ha (工事中)
自動車事業会計	(1) 運転車両数 : 153,780両/年、421両/日 (2) 運転キロ : 14,497,545km/年、39,719km/日 (3) 輸送人員 : 58,165,506人/年、159,357人/日
高速鉄道事業会計	(1) 運転車両数 : 66,622両/年、183両/日 (2) 運転キロ : 22,417,185km/年、61,417km/日 (3) 輸送人員 : 114,563,280人/年、313,872人/日
水道事業会計	(1) 給水量 : 165,442,000m <sup>3</sup> /年、453,266m <sup>3</sup> /日 (2) 給水戸(箇所)数 : 834,694戸(箇所)
工業用水道事業会計	(1) 給水量 : 14,991,280m <sup>3</sup> /年、41,072m <sup>3</sup> /日 (2) 給水工場数 : 74工場

